

こおりやま女性の活躍推進ネットワーク会議【福島県郡山市】

個別事業費	162 千円
交付金額	81 千円

地域の実情と課題

本市が令和2年度に実施した郡山市労働基本調査によると、女性管理職の割合は17%と低い状況にあり、更なる女性の活躍促進に向けた支援が必要な状況にある。

また、理工や政治の分野のほか、農業をはじめあらゆる分野で女性活躍が求められてきており、女性が広く興味・関心をもつ機会の創出及び提供を効果的に行うこと、家庭や地域、職場における理解やサポート及び女性が活躍しやすい環境づくりを進めていくことが課題である。

目的・目標

あらゆる分野における女性の活躍を推進するため、多種多様な団体等が情報交換を行うことにより相互に連携を図り、女性の活躍の推進を加速させる。

【こおりやま女性の活躍推進ネットワーク会議参加団体数】

目標: 60団体 実績: 58団体

既会員からの紹介等により2団体が新規加入。

事業の特徴

多種多様な団体等が情報交換を行うことにより相互に連携を図ることを目的に、本市人事課、雇用政策課や福島労働局も交えながら、セミナーや意見交換会等の開催を行った。また、メーリングリストを活用し、随時関連分野に関する情報提供を行った。

連携団体

○こおりやま女性の活躍推進ネットワーク会議

経済団体、農業、医療福祉、建設業、教育、地域活動、国、県等の団体58団体

○こおりやま広域圏市町村

事業の効果

民間団体のみならず、本市人事課や県・国等も交えながら、男女共同参画や女性活躍推進に関する講演や意見交換会を行うことで、テーマに関する課題等への対策や悩みの共有が図られ、各団体における今後の取組や施策の発展に繋がるものとなった。

※全2回の講演・意見交換会・グループディスカッションについて、アンケート回答者の全てが、「非常に参考になった」又は「参考になった」と回答しており、自由記述では「実践したい」、「社内でフィードバックしたい」等の意見があった。

今後の課題

今年度は登録団体の伸び悩みや参加団体の固定化が見られたことから、男女共同参画推進事業者表彰者を始めとして、本市事業に関連する団体に対して、広く団体加入に向けた働きかけをしていくとともに、加入団体が個々により発展的な取組を行っていきけるよう、団体間で情報の共有や連携を図っていきけるような会議の運営を目指していく。

事業の概要

あらゆる分野における女性の活躍を推進するため、多種多様な団体等が情報交換を行うことにより相互に連携を図ることを目的に、本市人事課、雇用政策課や福島労働局も交えながら、セミナーや意見交換会等の開催を行った。また、メーリングリストを活用し、随時関連分野に関する情報提供を行った。

【令和6年度実績】

○登録団体数58団体(新規加入2団体)

○第1回 令和6年10月23日(水)(対面+オンライン開催)

講演・意見交換会

講師: Find Value株式会社 取締役 大川 翔 氏

①講演「Z世代が考える男女共同参画社会とは」

②意見交換会「良い職場づくりの意見交換会」

参加団体数: 24団体(27人)

○第2回 令和7年2月17日(月)(対面)

講演・グループディスカッション

テーマ「男性は何に困惑してしまうのか? ~企業における男性の閉塞感と、そこから抜け出すための方法~」

講師: 立教大学大学院社会デザイン研究科特別研究員 西井 開 氏

参加団体数: 20団体(20人)

○その他: メーリングリストを活用した団体への情報発信等



＜第1回こおりやま女性の活躍推進ネットワーク会議の様子＞